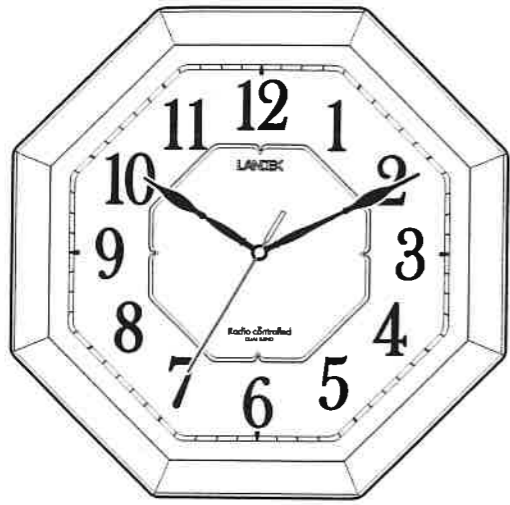


八角形のスタンダード電波時計 ハイパー エイト

取扱説明書 (保証書付)



この度は当製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用いただきますようお願い申し上げます。なお、読み終わったあともお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

製品仕様

- 製品型番：YW9138
- 使用環境温度：0℃～40℃
- 時間精度(常温中)：±1秒/月(標準電波の受信に成功した直後)
±30秒/月(標準電波を受信していない場合)
- 自動受信：1日6回(午前1時、午前3時、午前5時、午後1時、午後5時、午後9時)
- 使用乾電池：単3型乾電池1本(アルカリ乾電池推奨)
- 電池寿命：約1年(標準電波の受信状況によります)
- 付属品：単3乾電池1本(お試用)、掛け金具1本
- 生産国：中国

- ▼付属の電池は工場出荷時に納められたもので、寿命が短くなっている場合があります。
- ▼一部の高性能電池は初期電圧が高いため、当製品の使用に不向きな場合があります。
- ▼製品仕様は改良のため、予告無く変更する場合があります。
- ▼印刷による制限のため、この取扱説明書の図が実際の製品と異なる場合があります。

IM No. YW9138

アフターサービス

- ▼取扱説明書内の「故障かな?と思ったら」を確認しても直らない場合にはお求めの販売店もしくは弊社「お客様相談室係」に修理をご相談ください。
- ▼保証期間中の無料修理
保証期間中は保証書の無料保証規定に従って、無償修理いたします。当製品に保証書を添えてお求めの販売店もしくは、弊社「お客様相談室係」へお申し付けください。
- ▼保証期間経過後の修理
保証期間経過後はお求めの販売店もしくは、弊社「お客様相談室係」で有償修理を承ります。
- ▼外装部品やその他の付属品についての修理、製品交換などには類似の代替品を使用する場合があります。

無料保証規定

- 本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
- 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、当製品と本書をご用意の上、お求めの販売店へご持参いただくか弊社「お客様相談室係」へご相談ください。
 - ご転居、ご贈答品などで、お求めの販売店に修理依頼できない場合には、弊社「お客様相談室係」へご相談ください。
 - 保証期間内でも、次のような場合には、有料修理となります。
 - ご使用上の誤りや不当な修理、改造による故障や損傷。
 - お買い上げ後の転倒や落下、輸送等による故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天変地変、公害や異常電圧、指定外の使用電源などによる故障や損傷。
 - 一般家庭以外(例えば業務用の長時間使用など)でのご使用による故障や損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお客様名、お買い上げ年月日、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ご使用上のキズ、変色、汚れなど。
 - 運賃、諸係費用は基本的にお客様にてご負担になります。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。 This Warranty is valid only in Japan.
 - この保証書は本書に明示した期間、条件の下において無料修理をお約束するものではありません。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 - お客様にご記入いただいた保証書個人情報、修理・サービスに利用させていただく場合がございます。

保証書

本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください

品名：ハイパー エイト
 製品型番：YW9138
 保証期間：お買い上げ日より1年間
 お買い上げ日：
 お客様ご住所：
 お名前：
 電話番号：
 販売店住所：
 店名：
 電話番号：
 販売店様へ
 ご販売時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、貴店住所、貴店名など)をご記入の上、当製品をご購入いただいたお客様にお渡しください。

よくにさんぎょう
 輸入・発売元：株式会社 芳国産業
 電話番号：03-3843-7841 (お客様相談室係)
 郵便番号：111-0043
 住所：東京都台東区駒形2-4-11
 (受付時間：土・日・祝日・長期休暇期間を除く、平日午前10時～午後5時まで)

この商品に関するお問い合わせをいただく際は、商品名(ハイパー エイト)もしくは製品型番(YW9138)をお申し出いただくと、より円滑にご相談いただけます。

電波時計について

電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。標準電波は独立行政法人情報通信研究機構が運用しており、現在は福島県の「おたかどや山(40kHz)」と、福岡県と佐賀県の県境の「はがね山(60kHz)」の2ヶ所から送信されています。これらの電波は条件の良いときは送信所から1,000km～1,200km離れた場所でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・置き場所・時計の向き・地形・建物・時間帯・周辺環境などの影響で受信できない場合があります。その場合はクォーツ時計として製品仕様に記載された精度で作動します。



標準電波・電波送信に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。

＜独立行政法人情報通信研究機構＞
<http://ijy.nict.go.jp/>
 ※送信設備のメンテナンスなどにより電波が停波される場合がございます。
 ※上記 URL は予告なく変更される場合があります。

電波時計の使用場所について

下記のような場所では標準電波を受信できない場合があります。



●マンションやビルなどの地下



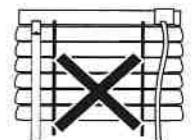
●高圧線、テレビ塔や電車の高架橋の近く



●電化製品やOA機器の近く



●自動車、電車、飛行機などの乗りものの中



●金属製の雨戸やブラインドの近く

- 工事現場、空港、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
- 金属製の家具の上など、電波を遮断する所。
- 周囲が山やビルなどに囲まれ、標準電波の入りが悪い所。

標準電波の受信について

電波発信局の方角に近い窓際に置いて受信してください。受信しない場合、場所を変えて受信するか電池を一旦取り外し、夜間に受信しやすい窓際で電池をセットして朝まで様子を見てください。夜間は昼間と比較して受信しやすい傾向があります。



標準電波を受信しにくい場合

電池をセットしたら、受信が完了するまで窓際に置いてください。



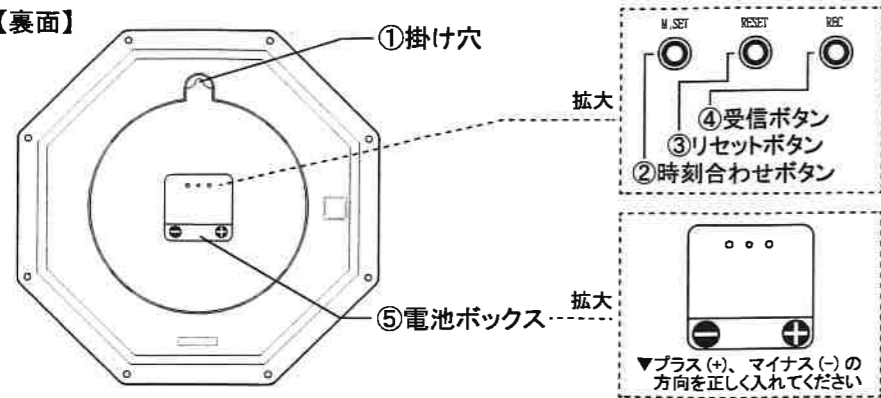
ご使用中に時刻が合わなくなってきた場合

時計が標準電波を受信していない可能性があります。電池の消耗が考えられる場合は新品の電池に交換するか、電波を受信しやすい窓際などでご使用ください。

※上の写真は使用場所のイメージです。写真中の展示物は付属品ではありません。※当製品を窓際に置く場合、直射日光が当たるなどして高温になる場所でのご使用はお控えください。また当製品が雨などに濡れないようご注意ください。

各部の名称

【裏面】



ご使用方法

【1】電池を入れる

- 単3型乾電池1本を「⑤電池ボックス」に電池のプラス(+)、マイナス(-)の方向を正しく入れてください。絶縁シートなどが付いている場合は取り外してからご使用ください。
- ▼電池交換の際はアルカリ単3乾電池をおすすめいたします。
- ▼付属の電池は工場出荷時に納められたもので、寿命が短くなっている場合があります。
- ▼一部の高性能電池は初期電圧が高いため、当製品の使用に不向きな場合があります。
- ▼電池のプラス(+)、マイナス(-)を間違った方向にし、放置しないでください。当製品の故障の原因となる場合や、電池の発熱、液もれなどの原因となります。

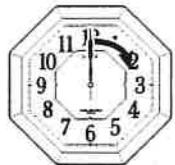
【2】標準電波の受信をはじめる

- 「⑤電池ボックス」に電池を入れると、時・分・秒針が高速で動きはじめ、「12時」の位置で全ての時計針が停止し、自動的に受信を開始します。
- ▼正しく標準電波を受信するために、取扱説明書内の「電波時計の使用場所について(裏面)」および「標準電波の受信について(裏面)」をご参照ください。
- ▼受信中は当製品を動かさないでください。受信中に当製品を動かすと、標準電波を正しく受信できない場合があります。
- ▼この操作で受信中に「②時刻合わせボタン」もしくは「④受信ボタン」を約3秒押し続けると、受信が中止され、「12時00分00秒」から秒針が動き出します。

- ▼受信に要する時間は約4分から約12分です。この間に受信しない場合は取扱説明書内の「【3】受信結果」の「× 受信失敗」をご参照ください。

【3】受信結果

- 受信成功
標準電波の受信に成功すると時・分・秒針が高速で動きはじめ、現在時刻を示します。
- × 受信失敗
標準電波の受信に失敗すると、受信を開始してから約12分後(当製品の受信状況により、約12分より前の場合もあります)に「12時」の位置から秒針が動きはじめます。このような場合は下記のいずれかの方法をお試しください。



標準電波の受信に失敗すると、「12時00分00秒」から秒針が動き出します。

- ▼取扱説明書内の「電波時計の使用場所について(裏面)」および「標準電波の受信について(裏面)」を確認し、受信しやすい所に場所をかえて再度受信させる。
- ▼一昼夜様子をみる(昼間は標準電波の受信を阻害する電波が存在する可能性があります。夜間は昼間と比べると標準電波の受信を阻害する電波が少ないため、受信しやすい環境になる傾向があります)。
- ▼「【6】手動で任意の時刻にあわせる」を参照し、手動で時刻設定を行う(手動で時刻を設定した場合でも、自動受信の時間に標準電波を受信すると、時刻修正を行います)。

【4】自動受信について

- 当製品はあらかじめ自動的に標準電波の受信を行う時刻が設定されています。自動受信で標準電波を正しく受信すると、受信した時刻に当製品は時刻修正を行います。
- ▼自動受信時刻は1日6回(午前1時、午前3時、午前5時、午後1時、午後5時、午後9時)です。

【5】手動で受信させる



- 「④受信ボタン」を約3秒押し続けると、任意に受信を開始させることができます。このとき時・分・秒針が高速で動きはじめ、「12時」の位置で停止し、受信を開始します。
- ▼この操作で受信に失敗した場合、受信をさせる前の時刻に戻ります。
- ▼この操作で受信中に「②時刻合わせボタン」もしくは「④受信ボタン」を約3秒押し続けると、受信が中止され、受信される前の時刻を表示します。

【6】手動で任意の時刻にあわせる

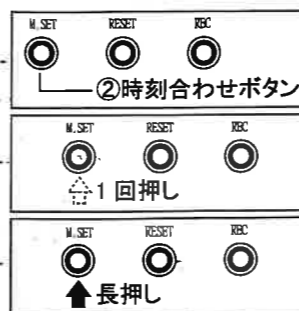
当製品は手動で任意の時刻にあわせることができます。

- 「②時刻合わせボタン」を約3秒押し続ける
⇒ 秒針が高速で動きはじめ、「12時」の位置で停止し、「時刻合わせモード」になります(ただし、秒針停止機能(取扱説明書内の「秒針停止機能について」参照)中は、秒針は「12時」の位置で停止したままです)。

“時刻合わせモード”中に「②時刻合わせボタン」を1回押す⇒時刻が1分進みます。

“時刻合わせモード”中に「②時刻合わせボタン」を長押し⇒早送りで時刻が進みます。

- ▼“時刻あわせモード”中に約30秒間操作を中断するか、「④受信ボタン」を1回押すと“時刻あわせモード”が解除されます。
- ▼手動で時刻をあわせる場合、秒針を任意に操作することは出来ません。
- ▼標準電波の受信中は手動で時刻をあわせることは出来ません。



掛けてご使用いただく場合

取扱説明書内の「▼時計の掛け金具について」および「▼時計の掛け方」をよくお読みいただき、掛け金具に「①掛け穴」がしっかり掛かっていることをよく確認してください。

秒針停止機能について

当製品は午後10時から午前6時まで自動的に秒針が停止する、秒針停止機能がついております(秒針停止機能中であっても、時・分針は作動します)。

- ▼秒針が停止することで、電池の使用量を削減するための機能です。
- ▼秒針停止機能を解除することは出来ません。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、修理に出す前に下記の点をご確認ください。

- ▼時・分・秒針が動かない
 - ・標準電波の受信⇒標準電波を受信すると、受信した時刻で時を刻みます。
 - ・電池が入っていない⇒電池が入っていない場合は電池を入れてください。
 - ・電池のプラス(+)、マイナス(-)があていない⇒電池の方向をご確認ください。
 - ・電池の容量が少なくなっている。⇒新しい電池に交換し、様子を見てください。
 - ・静電気などの影響による誤動作⇒「③リセットボタン」を押して、様子を見てください。
- ▼時間が合わない
 - ・標準電波を受信しにくい環境にある⇒取扱説明書内の「電波時計の使用場所について(裏面)」および「標準電波の受信について(裏面)」を確認し、受信しやすい所に場所をかえてください。
 - ・電池の容量が少なくなっている。⇒新しい電池に交換し、様子を見てください。
- ▼秒針が動かない
 - ・秒針停止機能中である⇒当製品には午後10時から午前6時まで秒針が停止する、秒針停止機能がついております。
- ▼当製品が操作できない
 - ・静電気などの影響⇒「③リセットボタン」を押して、再度お試しください。

お手入れについて

本体の汚れは水洗いせず、スポンジかやわらかい布に家庭用の中性洗剤を含ませて汚れを落とし、乾いたやわらかい布で拭いてください。

- ▼ベンジン、シンナー、漂白剤などの薬品は使わないでください。
- ▼静電気などにより、当製品を掛けて使用した際に壁面が汚れる場合があるので、定期的に汚れを落としてください。

当製品、電池、梱包材などの廃棄

- ▼お住まいの地区自治体の廃棄方法に従ってください。
- ▼当製品、電池、梱包材などは分別して廃棄してください。

- ▼この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁止します。
- ▼当製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。

安全上のご注意(必ず守ってください)

ここに示す内容は、商品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。ご使用前によくお読みの上、お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示内容を無視して、誤った使い方により生じる損害や危害の程度を区分する記号	
	警告 人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 人が傷害を負う可能性や、物的損害が生じる可能性を示しています。
必ずお守りいただく行為(強制)と禁止行為を区分する記号	
	絶対にしてはいけない禁止行為を示す記号です。
	必ず守らなければいけない行為(強制)を示す記号です。

▼電池について

- 分解、ショート(短絡)などをしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。
- △ 警告 人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
- △ 注意 人が傷害を負う可能性や、物的損害が生じる可能性を示しています。
- 電池からもれた液が目に入った場合は、失明する恐れがありますのですぐにきれいな水で洗い、直ちに医師の治療を受けてください。皮膚や衣類などに付着した場合にはきれいな水で洗い流してください。
- プラス(+)、マイナス(-)の方向を正しく入れてください。
- 長時間使用しないときは、電池を必ずはずしてください。液もれにより当製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- 電池に直接ハンダ付けをしたり、水で濡らしたりしないでください。液もれや破損などの恐れがあります。
- 電池を保管する際は高温・高湿な場所や直射日光が直接あたるところは避けてください。また、使用済みの電池はお住まいの地区自治体の廃棄方法に従って、速やかに廃棄してください。液もれや破損などの恐れがあります。
- 電池の端子の汚れにより、当製品が使用できない場合があります。その際は乾燥したやわらかい布などで電池の端子を拭いて汚れをとってからご使用ください。
- 電池に推奨使用期間が表示されている場合、期間を過ぎた電池のご使用はお控えください。液もれや破損などの原因になります。
- 当製品が使用可能でも液もれなどを防ぐために、定期的に電池交換をしてください。

▼誤飲による事故防止について

- 電池や部品は幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合はすぐに医師の治療を受けてください。

▼梱包用袋について

- 梱包用の袋は絶対にかぶらないでください。また、幼児の手の届く所に置かないでください。

▼分解禁止について

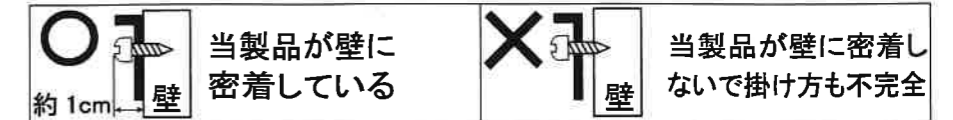
- 当製品を分解したり、改造しないでください。故障の原因になります。

▼時計の掛け金具について

- 当製品を掛ける壁の材質・構造をご確認のうえ、当製品の重さに耐えられる掛け金具をお選びください。

▼時計の掛け方

当製品を掛けるときは、必ず垂直な壁に取り付け、上下左右に軽く動かして確実に掛かっているかを確認してください。掛け方が不十分ですと当製品が落下し、けがや当製品の破損などの原因となります。



下記のような所では当製品の使用や保管をしないでください。

- ・温度が+40°Cを超える所。例えば、直射日光や暖房器具の熱風が当たる所、火気に近い所や屋外など。
- ・温度が0°Cより下になる所。
- ・ほこりや塵が多い所。
- ・湿気が多い所(加湿器の蒸気があたる所など)、水が直接掛かる所(当製品は防水ではありません)。
- ・強い磁気のある所、激しい振動のある所(ドアの開閉により振動が発生しやすい所などを含む)。
- ・多くの油を使用する所。
- ・当製品が倒れたり、落ちたりしそうな不安定な所。
- ・ビニール系素材の敷物の上や壁など(敷物や壁、当製品が汚れたり、傷んだりすることがあります)。
- ・幼児の手が届く所。
- ・防虫剤などのすぐそば。